

ソフトウェア資産の再利用支援ツール「ARCSeeker（アークシーカー）」

概要・品質・性能

要件定義書・設計書・テスト仕様書・議事録などのドキュメントなど、あらゆるソフトウェア資産を再利用するための作業を支援するソフトウェア。

複数のファイルや情報を意味のある単位でまとめて部品化し、その部品に対して、利用者にとって便利な情報や部品間の関連を設定し管理することができる。

標準化団体OMG(Object Management Group)策定の標準規格RAS(Reusable Asset specification)の仕様に着目して開発された製品で、国内には競合・類似製品は少なく、低価格での供給が可能。

1ライセンス 8,400円

詳しくは→ <http://www.arcseeker.jp/>



ARCSeekerの利用イメージ

用途

ARCSeekerが持つ情報の蓄積と検索の機能を活用した以下のような用途

- (1) ARCSeekerを活用したソリューションの提供
- (2) ARCSeekerと連携させることによる既存製品の拡張

技術移転

- (1) 形態 製品の供給
- (2) 相手先 SI、ソフトウェア業
- (3) 地域 国内・海外いずれでもよい

実用化・情報

[試作・実験] 完了

[製造・販売実績] 有り

[技術情報の提供] <http://www.arcseeker.jp/>

[情報提供者] スパークシステムズジャパン(株)

総務担当 河野 044-431-1031

[連絡先] (財)りそな中小企業振興財団 事務局

TEL.03-3444-9541 FAX.03-3444-9546

特許等